

久米川駅北口駅前広場完成記念

事業概要

名 称	久米川駅北口駅前広場整備事業
(事業認可名称)	(東村山都市計画道路事業 3・4・26号久米川駅清瀬線及び3・4・4号新青梅街道線)
位 置	東村山市栄町1丁目地内
駅前広場面積	3,496㎡
事業期間	平成13年7月16日～平成22年3月31日
事業費	約39億円(用地買収及び補償費 約31億円) (工事費 約8億円)
	※地下駐輪場築造工事費を含む。
	※都市計画道路3・4・26号線の事業費は含まれていない。
用地取得面積	3,406㎡
地権者数	20名

基本理念及び整備効果

久米川駅北口駅前広場整備事業は、東村山市の中心核として久米川駅周辺にふさわしい魅力的な駅前空間づくりと、駅周辺における安全で快適な交通環境づくりを目標として、久米川駅周辺の交通利便性の向上、歩行者の安全性の確保及び駅前景観の改善を図ることを基本理念としています。

この考え方を基本とし、南口に集中していた路線バスやタクシーを南北に適正配置することにより、駅周辺利用者の利便性の向上を図っています。また、駅前用地の地下に駐輪場を設け、土地の有効活用を図ると同時に交通手段の連結を強化しております。駅前としてふさわしい空間づくりでは、平成8年度に発足した久米川駅北口まちづくり研究会の貴重な意見を取り入れ、市民の交流と出会いの場としての自由広場を設けています。この他、電線を地中化することにより、快適な歩行空間を確保し駅前景観の向上に寄与しています。

公共施設概要

駅前広場	バス乗降場及び待機場 各1箇所、タクシー乗降場 1箇所、 タクシー待機場 6台、身障者等乗降スペース 1箇所 自由広場1,045㎡、電線共同溝L=172m
地下駐輪場	構造階層 地下1階 駐車台数 1,501台 (スライド式ラック1,370台・平置き131台)